

6. お茶の水女子大学

www.lib.ocha.ac.jp/pdf/ x
www.lib.ocha.ac.jp/pdf/gaiyou2012.pdf

2012年8月発行

図書館概要 2012

お茶の水女子大学附属図書館は、時間と空間を超える
知的交流の場であり、次世代の知を創造し発信する
学術情報基盤として機能する。

目次

1. 活動編

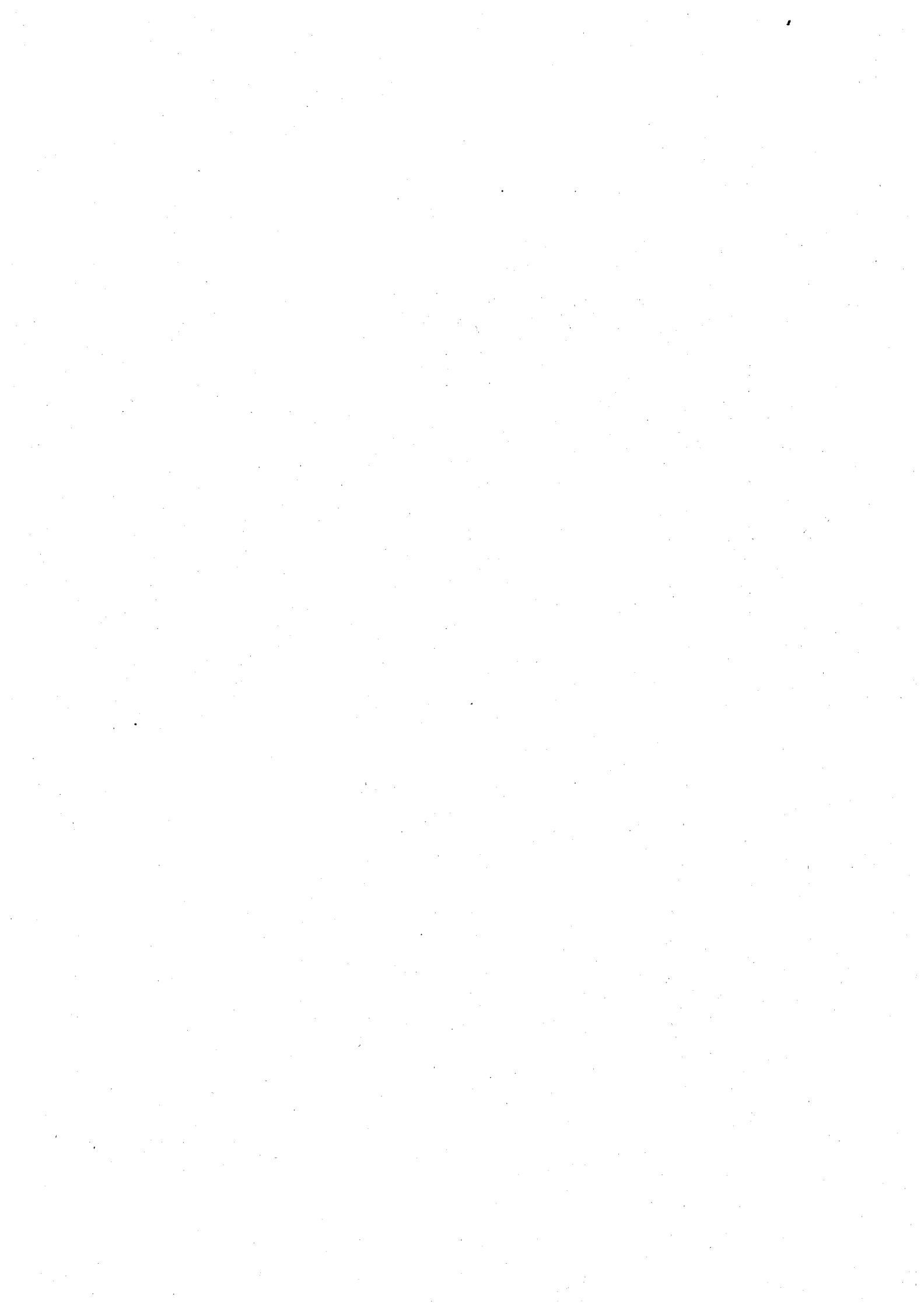
特徴的な設備と備品	2
ラーニング・コモンズ、キャリアカフェ、ラウンジ、ノートパソコン自動貸出ロッカー	
学習・研究支援サービス	4
レファレンスサービス、リテラシー講習会、LiSA (Library Student Assistant) プログラム、相互利用協定と地域公開、教育・研究成果コレクション「TeaPot」(機関リポジトリ)	

2. 統計編

蔵書統計	6
蔵書数、データベース登録率、電子ジャーナル、視聴覚資料	
受入統計	7
年間図書受入数、年間雑誌受入数	
サービス統計	8
年間開館日数、利用対象者数、年間入館者数、年間貸出冊数、文献複写件数・枚数、図書館間相互協力(ILLサービス)件数	
施設統計	9
用途別面積、閲覧座席数、書架収容可能冊数、館内利用者用パソコン台数	

3. 資料編

組織と職員	11
サービス	12
館内図	13
記念文庫、大型コレクション	14



スライド 1



ラーニング・コモンズ：平成19年4月、全国に先駆けて図書館1階南側スペース(約150m²)に設置されました。

スライド 2



キャリアカフェ：ラーニング・コモンズに隣接するキャリアカフェは、平成19年12月に開設されました。

スライド 3



「リラックスできる知的空間、学生が主体となった知的コミュニケーション空間」を目指し、設置されたものです。

スライド 4



ラウンジ：大きなテーブル、ゆったりしたソファでくつろげるラウンジには、当日の新聞、週刊誌、情報誌などが配架されています。

スライド 5



平成22年5月から、附属図書館と音楽表現コースの協働によるピアノコンサートが定期的に開催されています。

スライド 6



平成22年4月、クワイエット・スタディースペースに学生専用のノートパソコン自動貸出ロッカーが設置されました。

スライド 7



40台のノートパソコンを借り出して、当日中、図書館内で利用することができます。

スライド 8



2階レファレンスカウンターでは、図書館の利用に関する質問・相談、ILLサービス、他機関訪問に必要な紹介状の発行などを受け付けています。

スライド 9



リテラシー講習会：附属図書館では、本学の学習・研究活動をサポートするためにさまざまな講習会を実施しています。

スライド

10



LiSA (Library Student Assistant) プログラム：平成19年11月より始まった、図書館スタッフと学生の協働による図書館活性化プログラムです。

スライド

11



図書館スタッフの指導・助言のもと、図書の装備、カウンター業務の補助、機関リポジトリのデータ入力など、さまざまな業務を体験します。

利用上の注意

図書館ホームページ

<http://www.lib.ocha.ac.jp/>

- 図書館ホームページの紹介から、最新情報(OA)、必要なデータベースなど、みなぎの学習・研究に役立つ情報を収集です。図書館オンラインサービスでは、貸出期限の延長・予約・返却などの変更・図書購入・受講料ができます。
- OPAC(Online Public Access Catalog 電子図書検索) <http://www.lib.ocha.ac.jp/opac/>
- 学内にある資料を調べるときに便利です。
- 図書館ではじめ、学外の図書館・資料を借りてお読みする資料や、インターネット上でできる電子書籍なども検索することができます。
- 図書・資料などの履歴機能が異なります。
- 詳細なOPACの検索結果の名前をクリックしてください。
- OPACでは電子ジャーナルは検索できません。
- 図書館ホームページから電子ジャーナルリストをご利用ください。

キャンパスマップ

学年別

[学年別](#)



データベース・電子ジャーナル

学年別

[学年別](#)

- レポートや論文での資料収集に役立つデータベースや電子ジャーナルを多数用意しています。
- 便利なオンライン百科事典や新聞データベースも充実しています。
- 図書・資料などの購入方法は、図書販売窓口へお尋ねください。
- OPACでは電子ジャーナルは検索できません。
- 図書館ホームページから電子ジャーナルリストをご利用ください。

データベース・電子ジャーナル

学年別

[学年別](#)

- レポートや論文での資料収集に役立つデータベースや電子ジャーナルを多数用意しています。
- 資料の検索方法や手順の紹介、データベースを使えばいかがかどかからないことをお気軽にお読みください。学内外にいる貴重の団体や会社、文部省写、図書資料、他大学の図書館を利用するときに役立つ方法の参考まで行っています。

アレンジカウンタ

学年別

[学年別](#)

- データベース図書館の使いこなし方を実習形式でご説明する「情報資源講習会」や、開催場所・時間等の紹介を行います。
- 学習・研究活動をサポートする図書館会員登録を行ってください。

講習会

学年別

[学年別](#)

- データベース図書館の使いこなし方でできるデータベース図書館会員登録を行ってください。
- 開催場所・時間等の紹介を行います。
- 学習・研究活動をサポートする図書館会員登録を行ってください。

コピーマシン

学年別

[学年別](#)

- 著作権法に基づき、個人の閲覧、研究目的から図書館所蔵資料の一部を一部に限り複数することができます。生協専売で販売しているコードカードと、千円までの現金が発行されます。コピーの前に必ず文部省写申込書(サービスカウンター)に提出していただき下さい。
- 複数新規のコピーはできません。次回の料金後、または3枚以降複数にて複数可能となります。

利用案内

利用できる人

- 本学在籍者(名簿教授官)、本学附属高等学校生徒
■ 卒業生、修了生、単位修得者もしくは教員
■ 在籍学生の妻・夫、配偶者子女
■ 本学教職員
■ その他附属図書館が許可する者
- 学校が発行するICカード(学生証・身分証明書)をお持ちの方は、2階閲覧室への入館カードにてお入りください。
- 本学教職員の方、図書館員の方には図書館利用券カードを発行します。詳細は問い合わせください。
- 上記以外の本学外の方は、本学の学生・准教授・助教・院生の方には図書館利用券カードを発行します。
- その他の方は、2階サービカウンターにお申しあげください。

休館日

- 日曜日、夏・春期休業期間中の土曜日、国民の祝日(例:おひる張替休日)、入館カードにてお入りください。
- 夏季・春学期期間、藏書検査期間(春・梅祭、祭り記念日)1月29日、年末年始、大学入試センター試験、本学の学部入学試験、個別面接スケジュール日。
- 1月29日は休館日です。
- 1月29日は休館日です。
- その他の日は、1月29日より1月間休館することがあります。

貸出・返却

- 貸出の際には、ICカード(学生証・身分証明書)・図書館利用券カードをお使いください。
- お支払いは、サービカウンターまでお持ちください。
- お問い合わせは、1月29日より1月間休館することがあります。

貸出の際には、ICカード(学生証・身分証明書)・図書館利用券カードをお使いください。

- 貸出の際には、ICカード(学生証・身分証明書)・図書館利用券カードをお使いください。
- お問い合わせは、サービカウンターまでお持ちください。
- お問い合わせは、1月29日より1月間休館することがあります。

図書館利用案内



Ochanomizu University
図書館利用案内



お茶の水女子大学附属図書館の理念

- お茶の水女子大学附属図書館は、時間・空間を越える
短時間での図書の貸出・返却等で癒す等、他の方の迷惑になる行為はしないでください。
お茶の水女子大学附属図書館は、時間・空間を越える
短時間での図書の貸出・返却等で癒す等、他の方の迷惑になる行為はしないでください。
お茶の水女子大学附属図書館は、時間・空間を越える
短時間での図書の貸出・返却等で癒す等、他の方の迷惑になる行為はしないでください。
お茶の水女子大学附属図書館は、時間・空間を越える
短時間での図書の貸出・返却等で癒す等、他の方の迷惑になる行為はしないでください。
お茶の水女子大学附属図書館は、時間・空間を越える
短時間での図書の貸出・返却等で癒す等、他の方の迷惑になる行為はしないでください。

開館時間	月～金	9:00～17:00
開館時間	月～金	9:00～17:00

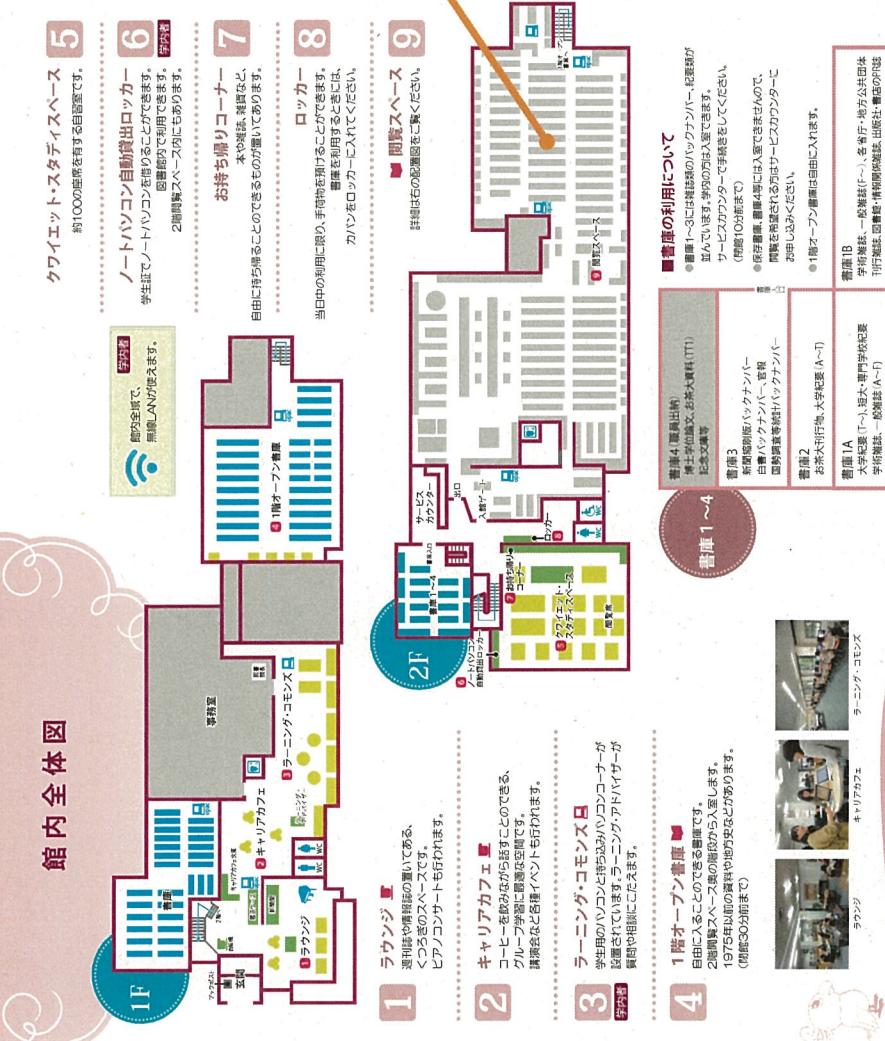
最新の開館カレンダーは図書館ホームページをご覗ください。

お茶の水女子大学附属図書館

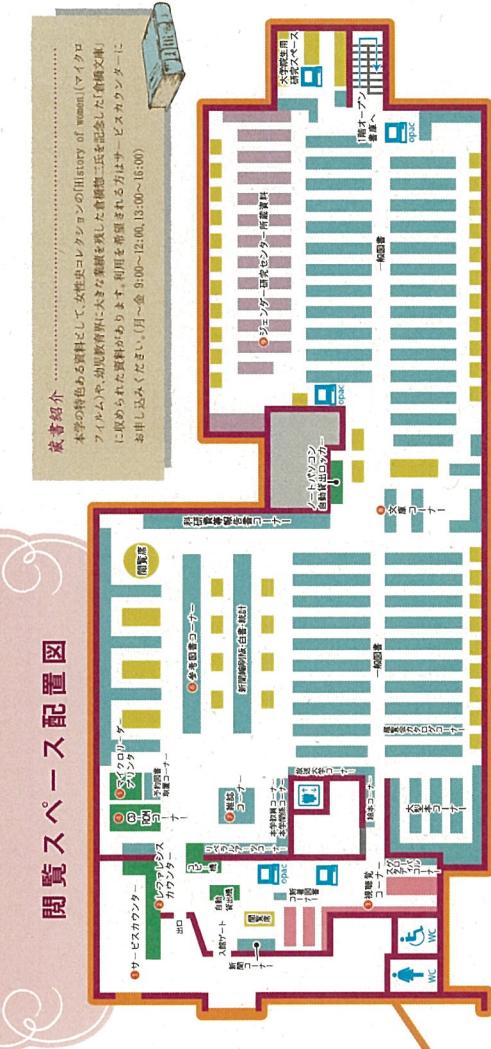
<http://www.lib.ocha.ac.jp/>

2013/10/10

館内全体図



閲覧スペース配置図



クワイエット・スタディベース

約100の座席を有する自習室です。

5 約100の座席を有する自習室です。
ノートパソコン自動貸出機コーカー
学生用自習室、教員用自習室、男女個室トイレ、男女共用トイレ、授業室、会議室、書庫1～4、書庫5、書庫6、書庫7、書庫8、書庫9。

6 学生用でノートパソコンを借りるここです。
2階閲覧スペース内にあります。

7 自由に持ち帰ることのできるものが置いてあります。
本や雑誌、雑貨など、
当日中の利用に限り、手持物を預けることができます。
持ち物をロッカーに入れてください。

8 ロッカー
持ち物をロッカーに入れてください。

9 閲覧スペース
詳細は右の説明図をご覧ください。

- 1** ラウンジ
運営時間の長いスペースです。
2つ並ぶスペースです。
ピアノコンサートも行われます。
- 2** キャリアカフェ
コーヒー飲みながら話すことのできる、
くつろぎのスペースです。
- 3** ラーニング・コモンズ
学生用のパソコンと専用のノートパソコンコーカーが
設置されています。ラーニング・アドバイサーが
質問にこだまします。
- 4** 1階オープン書庫
自由にここにこどめる場所です。
2階閲覧スペースへ奥の方から入室します。
(館内3階の前まで)

10 サービスカウンター
運営時間の長いスペースです。
2つ並んでいます。

11 レファレンスカウンター
参考文献、手帳、パンフレット、年表等の参考図書が並んでいます。

12 CD-ROMコーナー
CD-ROMの貸出を行なっています。
CD-ROMの貸出を行なっています。

13 借説コーナー
ビデオデッキやDVD、CD等の視聴装置がありります。
貸出券を1枚あるもので1階借りることができます。
参考書、研究参考書などを借りることができます。

14 文庫コーナー
参考書、雑誌、書籍、CD-ROM等の借出を行なっています。
参考書、雑誌、書籍、CD-ROM等の借出を行なっています。

15 マイクロリーダープリンタ
マイクロフィルムをマイクロフィルムはこちゅうリーダー・プリント
機器で読みます。ご利用料金はサービスセンターへお申込みください。
※プリントアウト料金300円／カラーフォト60円／学外の方は白黒30円／カラーフォト80円

16 参考図書コーナー
百科事典、手帳、パンフレット、年表等の参考図書が並んでいます。

17 師範コーナー
新規師範と1年後のハックンバーがあります。

18 ジェンダーリサーチセンター所蔵資料
図書は講義用写真にのみでおり、提出できません。
洋書はタイトルのアルファベット順、和英書は五十音順に並んでいます。

図書館概要 2012

お茶の水女子大学附属図書館は、時間と空間を越える
知的交流の場であり、次世代の知を創造し発信する
学術情報基盤として機能する。

目次



1. 活動編

特徴的な設備と備品

ラーニング・コモンズ

平成19年4月、全国に先駆けて図書館1階南側スペース（約150m²）に設置されました。情報基盤センターの協力により、約70台のパソコン（シンクライアント方式）とスキャナー機能付きネットワークカラープリンタが運用されています。全学統一認証システムを介し、持ち込みパソコンを利用することで無線LANを利用することができます。大学院生TA「ティーチングアシスタント」がラーニング・アドバイザーとして常駐しており、パソコンを使用する授業や図書館が提供するリテラシー講習会にも活用されるなど、単なるパソコン利用スペースではなく、参加・協働する学習コミュニケーション空間として機能しています。

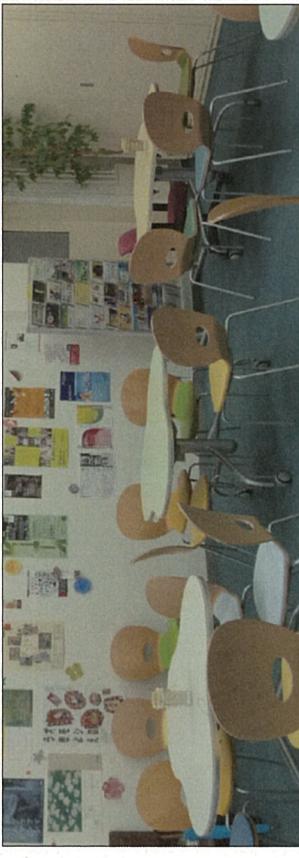
由 情報基盤センター <http://www.ccocha.ac.jp/>

キヤリアカフエ、コモニズムによる就職セミナー、グローバル教育センターによる留学相談など、多様な学生支援サービスをワンストップで利用できる場所にもなっています。

由 キヤリア支援センター <http://www.cocha.ac.jp/cse/>

由 グローバル教育センター <http://www.cocha.ac.jp/gec/out/>

由 イベント情報 <http://www.lib.cocha.ac.jp/event.html>



1. 活動編

特徴的な設備と備品 2
学習・研究支援サービス 4
レファレンスサービス、リテラシー講習会、USA (Library Student Assistant) プログラム、相互利用協定ヒューリジン・プロジェクト (TeaPot) (機関リポジトリ)

2. 統計編

蔵書統計 6
蔵書数、データベース登録率、電子ジャーナル、視聴覚資料

3. 資料編

サービス統計 8
年間開館日数、利用対象者数、年間入館者数、年間貸出冊数、文献複写件数、校数、図書館間相互協力（ILLサービス）件数

施設統計

用途別面積、閲覧座席数、書架収容可能冊数、館内利用者用パソコン台数

4. 館内編

記念文庫、大型コレクション 14
学内図書室、資料室一覧 15

5. 沿革

歴代附属図書館長 16

6. 規則

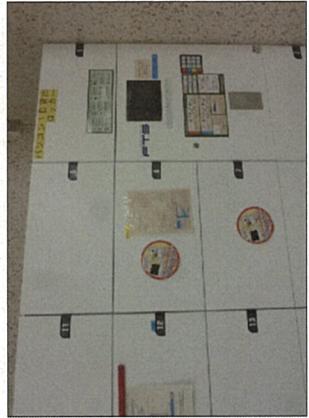
規則 19

ノートパソコン自動貸出ロッカー

大きなデーター、写真、音楽などのデーターを多く持つノートパソコンが配架されています。また、平成22年5月から、附属図書館と音楽表現コースによるビデオコンサートが定期的に開催されています。これは1920年代にドイツで製作されたビデオコンサートが、本学附属図書館で音楽教育を支えてきました。大学資料委員会が、本学に残る歴史的文物を保存し、次の世代にも受け継ぐために、演奏可能な状態に復元したものです。

①芸術表現行動学科音楽表現コース
<http://www.libocha.ac.jp/geljusouongaku/>

②コンサート情報
<http://www.libocha.ac.jp/concerthtml/>



学習・研究支援サービス

レファレンスサービス



2階レファレンスカウンターでは、図書館の利用に関する質問・相談、ILL(学外への文献複写・図書借用申込み)サービス、他機関訪問に必要な紹介状の発行などを受け付けています。中でも手書きをすべきサービスは、学生に対し、文献複写の取り寄せを無料で実施していることです。図書借用の場合には料金の送付が無料になります。また平成24年2月からは、学部4年生以上と教職員を対象に、文献複写・図書貸借の申込みをオンラインサービスでも受け付けています。

①オンラインサービス「ILL文獻複写・貸借登録」
http://www.libocha.ac.jp/online_ill/online_top.html

リテラシー講習会

附属図書館では、本学の学習・研究活動をサポートするためにはさまざまな講習会を実施しています。年2回、6月と10月と集中的に開催される情報探求講習会「図書館を使いたい ceux(うそ)」は、短時間で豊富な内容を効率よく学習したい利用者に向けています。「オーダーメイド講習会」は、授業やゼミ、研究室等のグループ単位の申し込みに対応しています。時間や内容は要望に応じてアレンジしますので、専攻分野や閑心に即した内容をじっくり深く学習することができます。

①講習会情報
<http://www.libocha.ac.jp/koshikai.html>

LUSA (Library Student Assistant) プログラム

平成19年11月より始まった、図書館スタッフと学生の協働による図書館活性化プログラムです。多様な図書館資料に触れることにより、積極的な学習意欲を喚起すること、他者をサポートする体験を通じて、実践的なキャリア意識の形成を図ることを目標としています。

具体的には、半年を1期とし、図書館スタッフの指導・助言のもと、図書の準備、カウンターバッジのデータ入力など、さまざまな業務を体験します。学生が主体的に提案する資料展示や図書館ツアーナどの自主企画を取上げることもあります。第9期(平成23年度)までに、のべ249名が参加しました。

平成19年度	第1期	13名
平成20年度	第2期	10名
平成21年度	第3期	13名
	第4期	20名
	第5期	32名
平成22年度	第6期	42名
	第7期	43名
平成23年度	第8期	41名
	第9期	35名